

まちむらトピックス

救急車の適正な利用法呼び掛け

八戸

八戸東消防署(小田美津夫署長)は9日、救急の日に合わせて、八戸市のよこまちストア新井田店で救急車の適正な利用法を呼び掛ける啓発活動をした。

この日は、同消防署員と八戸学院光星高の消防クラブ員約10人が参加。同店が導入している人間型ロボット「ペッパー」も一日救急隊長として活躍した。



高校生らは適正利用を訴える資料とティッシュを来店客に配布。参加した2年の池田瑞季さん(16)は「命に関わる人の元へ救急車が瞬時に行けるよう、皆さんに正しい知識を身に付けてほしい」と話していた。(玉川那津美)